

この添付文書は本剤とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

漢方製剤

第2類医薬品

けいし かじゅつぶとう
桂枝加朮附湯エキス〔細粒〕15

本方は桂枝湯に朮と附子を加えた吉益東洞先生の経験方で、水毒による関節痛や神経痛に効を奏します。

 **●使用上の注意●**

 **してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1)医師の治療を受けている人
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3)のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人
- (4)高齢者
- (5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (6)次の症状のある人 むくみ
- (7)次の診断を受けた人 高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	動悸、のぼせ、ほてり、口唇・舌のしびれ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**
- 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。**

(裏面につづく)

●効能・効果●

体力虚弱で、汗が出、手足が冷えてこわばり、ときに尿量が少ないものの次の諸症：

関節痛、神経痛

●用法・用量●

次の量を食前又は食間に温湯又は水で服用してください。

(食間とは食後2～3時間を指します。)

年 齢	1 回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1 包	3 回
15才未満7才以上	2/3包	
7才未満4才以上	1/2包	
4才未満2才以上	1/3包	
2才未満	1/4包	

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

●成分・分量●

本品3包(6.0g)は

ケイヒ	2.0g	カンゾウ	1.0g
シャクヤク	2.0g	ソウジュツ	2.0g
タイソウ	2.0g	ブシ末	0.5g
ショウキョウ	0.5g		

上記より製した桂枝加朮附湯エキス3.7g(乾燥物換算で約1.85gに相当)を含有する細粒剤です。添加物としてメタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロメロース、乳糖、バレイショデンプン、香料を含有します。

●保管及び取扱い上の注意●

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4)本剤は天然物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがありますが、効果には変わりありません。
- (5)1包を分割した残りをを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先●

松浦薬業株式会社 お客様相談窓口

TEL (052)883-5172 受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

製造販売元

 **松浦薬業株式会社**
名古屋市昭和区円上町24-21